

測量成果（地図）品質向上講習会 開催報告

公益財団法人日本測量調査技術協会（以下、測技協）は、数値地図データ作成、航空レーザ測量、写真地図作成等の測量成果の品質向上にあたり、測量成果（地図）品質向上講習会を平成 27 年度に引き続き開催いたしました。

本講習会は、基本測量及び公共測量における地図作成上の基本的な誤りの発見や処理方法が理解できるとともに、測量成果に対する品質管理を実践できる技術者の養成を図ることを目的としています。

測技協は、平成 22 年度より地図作成に関係する測量成果の検定を実施してまいりましたが、各測量作業機関に共通した誤表示、脱落等の点検不十分な事例が未だ多く見受けられます。本講習会では、これらの事例を含めた教材を基に講義、演習等を実施することにより測量技術者の測量成果に対する品質意識の向上を図ってまいります。

平成 28 年度は、地方での開催を考慮しこれまでの 2 日コースから 1 日コースに変更し 3 会場（東京・大阪・福岡）にて開催をいたしました。

本稿では、3 会場で実施された講習会についてその概要を報告いたします。

■平成 28 年度 測量成果（地図）品質向上講習会

主催

公益財団法人 日本測量調査技術協会 検定推進センター

開催日時・会場

東京会場 平成 28 年 6 月 23 日（木） 9:30～17:00

新宿区立新宿 NPO 協働推進センター 501 会議室

東京都新宿区高田馬場 4 丁目 36 番 12 号

大阪会場 平成 28 年 7 月 21 日（木） 9:30～17:00

株式会社パスコ関西事業部会議室

大阪市浪速区湊町 1 丁目 2 番 3 号 マルイト難波ビル 8 階

福岡会場 平成 28 年 8 月 24 日（水） 9:30～17:00

福岡建設会館

福岡県福岡市博多区博多駅東 3 丁目 14-18

参加人数

合計 50 名（東京会場 21 名 大阪会場 15 名 福岡会場 14 名）

参加者

数値地形図データ作成、航空レーザ測量、写真測量、基準点測量等の実務経験を有する専門技術者

講義内容

- ・測量法と公共測量について
- ・事例紹介（航空レーザ作成及び写真地図）
- ・公共測量標準図式及び目視点検の留意点について
- ・演習（1/2500 都市計画図の誤り個所の指摘）
- ・数値地形図データ作成の検査事例について
- ・上記測量成果の正しい表示法について解説

受講料

当協会の会員 ¥15,000 非会員 ¥25,000（税込）

講師

公益財団法人日本測量調査技術協会検定員

その他

測量系 CPD 認定プログラム（6P）

※来年度より、設計 CPD の認定も予定しています。

カリキュラム

日程	開始	終了	講習内容	講師	到達目標
1日コース	午前の部	9:30 ~ 9:40	本講習会の概要	首藤隆夫	
		9:40 ~ 10:40	測量法と公共測量について	首藤隆夫	関連する測量法の条文と公共測量作業規程の改正点の理解
		10:40 ~ 10:50	休憩		
		10:50 ~ 11:50	公共測量標準図式及び目視点検の留意点	首藤隆夫 松尾永二	図式及び目視点検項目の理解
		11:50 ~ 12:50	昼食(自由)		
	午後の部	12:50 ~ 14:30	数値地形図データ作成(地図情報レベル2500)の検査事例	松尾永二	誤りの事例と正しい処理、根拠規定の理解
		14:30 ~ 14:40	休憩		
		14:40 ~ 15:40	事例紹介:航空レーザ測量及び写真地図	松尾永二	誤りの事例と正しい処理、根拠規定の理解
		15:40 ~ 16:40	演習:数値地形図データ作成(数値地形図データ作成:地図情報レベル2500)	首藤隆夫 松尾永二	誤りの指摘抽出
		16:40 ~ 17:00	数値地形図(地図情報レベル2500)正誤図の解説	松尾永二	正しい処理法(表示法)について解説



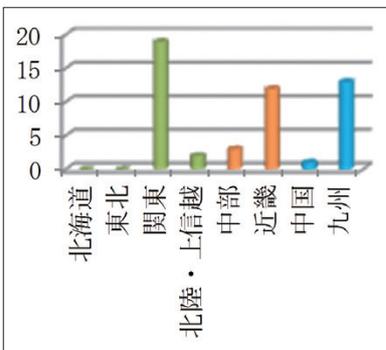
講義風景



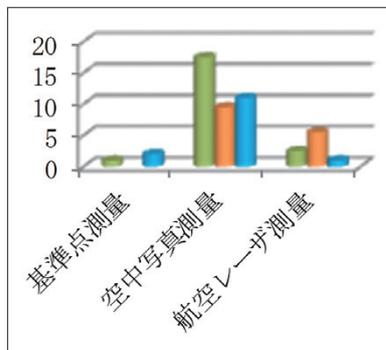
演習風景

講習参加者：地域別・専門分野別・業務経験年別

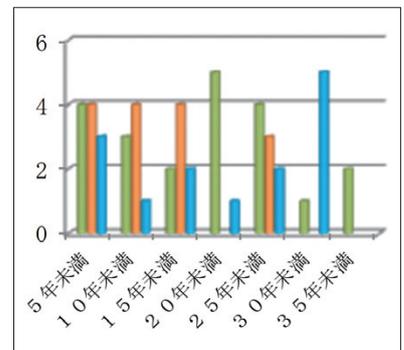
■：東京 ■：大阪 ■：福岡



地域別



専門分野



業務経験年別